

市報

# おどろ

2006.4月号

第826号



## 卒園式（すみれ保育園）

平成18年度予算と事業・・・2～8

市制施行記念日に7人を表彰・・・9

小千谷市環境基本計画を策定・・・10～11

下水道処理区域拡大・・・12～13

お知らせ（健康）・・・18～19

お知らせ・・・20～23



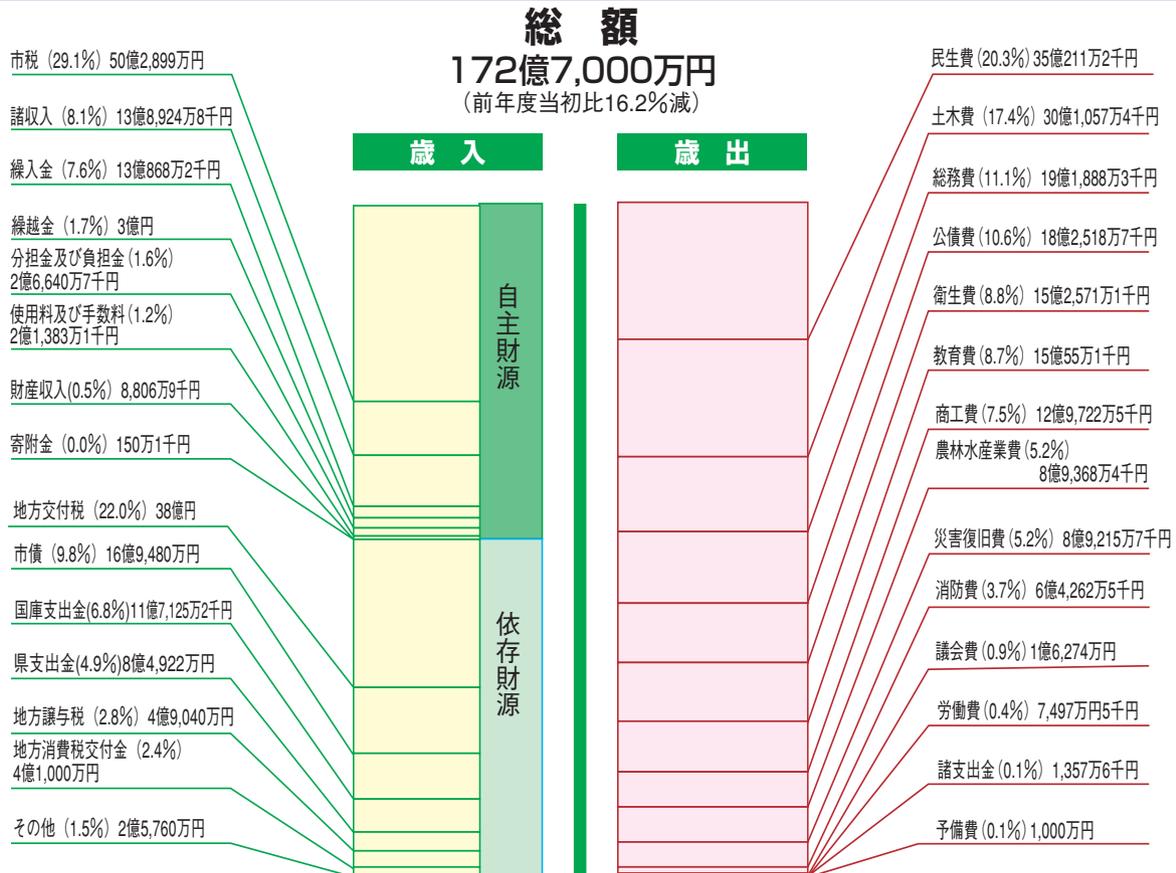
ソバの花が咲く山本山

会計区分	平成18年度当初予算	平成17年度当初予算	比較増減率
一般会計	17,270,000,000円	20,610,000,000円	△16.2%
特別会計	14,118,924,000円	12,994,185,000円	8.7%
① 国民健康保険	3,081,280,000円	3,073,379,000円	0.3%
② 老人保健	4,479,555,000円	4,300,639,000円	4.2%
③ 下水道	2,102,999,000円	1,696,709,000円	23.9%
④ 農業集落排水事業	348,919,000円	868,093,000円	△59.8%
⑤ 地域間交流センター	316,331,000円	308,536,000円	2.5%
⑥ 介護保険	2,945,937,000円	2,746,829,000円	7.2%
⑦ 宅地造成事業	843,903,000円	0円	皆増
企業会計	4,099,704,000円	5,506,289,000円	△25.5%
① ガス事業	2,007,955,000円	2,193,878,000円	△8.5%
② 水道事業	1,393,016,000円	2,600,738,000円	△46.4%
③ 工業用水道事業	698,733,000円	711,673,000円	△1.8%
合計	35,488,628,000円	39,110,474,000円	△9.3%
小千谷地域広域事務組合	1,560,764,000円	1,574,550,000円	△0.9%

平成18年度は、中越大地震からの復旧・復興に向けた2年度目にあたります。公的な災害復旧を完成させ、生活再建をはじめとした復興に向けた事業を重点的に進めるとともに、第四次小千谷市総合計画の初年度として、「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまち おぢや」の実現に向けて事業を実施します。

# 平成18年度予算と事業

## 一般会計予算内訳



# ○震災復興

## ○災害復旧工事

農地・農業用施設、道路、下水道などの災害復旧工事に引き続き取り組みます。

## ○震災記録誌の作成

震災発生時の状況や市民のみなさんの活動状況、復旧・復興への足取りを後世に残す

ため記録誌を作成します。

## ○集団移転などのための住宅対策

防災集団移転事業などによる住宅移転を支援するため、三仏生と千谷地内に宅地を造成し分譲します。  
また、千谷と千谷川地内に

災害公営住宅を建設します。

## ○就業・雇用機会の創出

震災により事業再開できない自営業者や農林水産業者を対象に、仮設住宅の管理などの業務をシルバー人材センターに委託し、臨時的な就業の場の創出を図ります。

## ○山本の整備

展望台の復旧を行うとともに、菜の花やひまわりなどの景観事業に取り組みます。



造成が進む千谷地内の住宅移転用地



※塩殿から通行可能ですが山頂へは行けません（復旧しだいお知らせします）。  
災害復旧中の箇所もあるため通行には十分ご注意ください。

# 事業と予算額

## 震災復興

● 震災記録誌作成（新規）	700万円
● 被災者生活再建支援金	1億2000万円
● 仮設住宅管理経費	2008万円
● 被災地域緊急雇用創出事業	4800万円
● 仮設住宅バス運行対策費補助	100万円
● 中小企業地震災害特別資金預託	4億4000万円
● 道路橋りょう臨時交付金事業（災害復旧）	1億168万円
● 防災集団移転促進事業	2億8094万円
● がけ地近接等危険住宅移転事業	1億5922万円
● 復興祈念式典の開催	100万円
● 農地・施設過年度補助災害復旧事業	1億6164万円
● 林業施設過年度単独災害復旧事業	2877万円
● 道路・河川過年度補助災害復旧事業	3億5399万円
● 観光施設災害復旧事業	1580万円
● 宅地造成事業（新規）	8億3000万円
● 水道施設（浄水施設ほか）災害復旧事業	1億5091万円

# ①人を育み文化の香るまち（教育、文化、スポーツ）

## ○小千谷小学校改築基本整備計画策定

小千谷小学校改築の基本  
的な整備計画をまとめます。

## ○市民会館・総合体育館音響設備改修工事

音響設備の改修を行い、さらに  
らに利用しやすいように施設

整備を進めます。

## ○各種イベント・講座の再開

震災以前の状態をとり戻せるように、  
信濃川河岸段丘ウォークや市民芸能まつりなどのイベント、  
講習会などの復活や充実を図り、  
生涯学習や芸術文化、  
スポーツの振興に努めます。

## ○白山陸上競技場の公認更新

陸上競技場の公認更新をし、  
競技の普及や競技力の向上に努めます。



改築基本整備計画が策定される小千谷小学校



公認更新のための工事が行われる白山陸上競技場

# ①人を育み文化の香るまち（教育、文化、スポーツ）

●文化施設建設基金積立	3000万円
●市立小学校建設基金積立	1億円
●幼稚園支援事業（拡充）	3408万円
●小中学校耐震診断	760万円
●英語指導助手配置	453万円
●情報教育補助者配置	208万円
●小中学校コンピュータ教育推進事業	3759万円
●小千谷小学校改築事業（新規）	202万円
●スクール・アシスタント事業	969万円
●市民会館音響設備改修工事（新規）	2500万円
●地元産良質米購入促進事業	389万円
●スポーツ振興計画策定事業	28万円
●白山陸上競技場公認更新整備工事	2820万円
●総合体育館メインアリーナ音響改修事業（新規）	330万円

# ②安全で快適な美しい環境のまち（環境、防災、交通安全）

●交通安全推進経費	1537万円
●交通安全施設整備事業	890万円
●資源物集団回収奨励事業	733万円
●利雪・遊雪・克雪フェアの開催	150万円
●克雪住宅普及事業	1億5321万円
●除雪対策経費	3億1566万円
●融雪施設整備助成事業	2400万円
●融雪施設整備事業	4000万円
●自主防災組織育成事業（拡充）	300万円

## ②安全で快適な美しい環境のまち（環境、防災、交通安全）

### ○環境の保全

良好な環境を将来に引き継いでいくため、環境基本計画をもとに市民・事業者と協働しその実現に向けて取り組みます。



### ○ごみの再資源化の促進

環境にやさしいまちをめ

ざし、資源ごみの回収推進などを進めます。

### ○防災体制の強化

震災を教訓とし、自主防災組織の連携強化を図ります。また、災害時の停電に備えて主要施設に自家発電機を配備します。

情報収集・伝達のために消防団へオフロードバイクを配備します。

消防団車両の全てに双方向無線を配備します。

防災計画の見直し、防災



自主防災組織が参加して行われた防災訓練  
(平成17年10月23日)

訓練の実施、備蓄品の整備などを進めます。



### ○交通安全・防犯体制の充実

子どもや高齢者などを中心とした交通安全教育の推進や、交通安全施設の整備により、交通安全対策の強化に努めます。



また、児童生徒の通学の安全を図るため、関係機関やボランティアなどと連携し、地域ぐるみの防犯組織体制づくりを推進します。

● オフロードバイクを消防団へ配備（新規）

200万円

● 双方向消防無線整備事業（新規）

1430万円

● 防災会議開催（新規）

44万円

● 国民保護計画策定（新規）

35万円

● 備蓄品購入

150万円

● 防災備品（発電機）整備事業（新規）

500万円

● 総合防災訓練事業

200万円

● 中越大震災ネットワークおぢやの運営

50万円

● 雨量観測自動集計装置設置事業（新規）

580万円

● 通学路防犯灯設置補助（新規）

20万円

● 安全パトロール事業

10万円

● し尿処理事業

9855万円

● 可燃ごみ処理事業

1億7129万円

● 不燃ごみ処理事業

1億7684万円

● 球形ガスホルダー耐震化事業

3億2432万円

● アスベスト対策工事

4380万円

（市庁舎、農業管理センター、市民会館、清流園）

### ③健康で安心して暮らせるまち （福祉、健康、医療）

● 障害者計画・障害福祉計画の策定（新規）

302万円

● 身体障害者支援事業

2億422万円

● 知的障害者支援事業

1億5688万円

● 老人施設入居者居住費軽減補助（新規）

2000万円

● 在宅ねたきり老人介護手当

2679万円

### ③健康で安心して暮らせるまち（福祉、健康、医療）

#### ○障害者計画・障害福祉計画の策定

障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を尊重し、共に支え合い安心して暮らせる地域社会に向け、障害者施策を総合的、計画的に推進するための計画を策定します。

#### ○子育て支援センターを保育園で試行開設

さくら保育園と片貝保育園に、子育て支援センターを試行開設します。

#### ○幼児医療費助成の拡大

安心して子どもを産み育てることができる環境づくり



さくら保育園と片貝保育園で子育て支援センターが試行開設されます

### ④

の一環として、幼児医療費助成事業の対象年齢を、平成18年4月1日から入院・通院とも就学前（3月末日）までに拡大し助成します。

#### ○学童保育事業の充実

学童保育を運営する団体の人件費などの運営費補助の拡充や、学童保育支援職員を配置して子育て支援を進めます。

#### ○高齢者支援体制の充実と介護予防の推進

高齢者や家族に対する総合的な相談・支援を行う地域包括支援センターを設置し、高齢者などの要介護状態の改善や介護予防を重視した事業を推進します。

また、要介護者などが住み慣れた地域で生活できるようサービス体系の見直しを進めます。

#### ○自動体外式除細動器配備

心臓疾患による突然死対策として、4カ年計画で市の主要施設に自動体外式除細動器の配備を進めます。

● 介護予防・地域支え合い事業	2872万円
● 介護予防サービス計画事業（新規）	1228万円
● 未滿児保育促進事業補助	540万円
● 放課後児童健全育成事業（拡充）	1367万円
● 児童扶養手当支給事業	8633万円
● 保育園併設の子育て支援センターの開設（試行）	37万円
● 児童手当支給事業（拡充）	2億4689万円
● 子育て支援事業（ファミリーサポートセンター事業）	2億581万円
● 保育サポーター派遣・子育て支援センター経費ほか（拡充）	100万円
● 健康福祉まつりの開催	2150万円
● 健康診査・がん検診事業	3753万円
● 予防接種委託料	7313万円
● 乳幼児医療費助成事業（拡充）	20億2066万円
● 国民健康保険給付費	1985万円
● 人間ドック助成事業	301万円
● 健康づくり推進事業（拡充）	44億5603万円
● 老人保健医療諸費	25億953万円
● 介護サービス給付費	2億1990万円
● 介護予防サービス給付費	2億120万円
● 地域支援事業 介護予防事業（新規）	4161万円
● 地域支援事業 包括的支援事業・任意事業（新規）	146万円
● 自動体外式除細動器配備（15台）（新規）	368万円

### ④活気に満ちた産業のまち（産業、経済）

● 就職支援嘱託員経費

#### ④ 活気に満ちた産業のまち（産業、経済）

##### ○就職支援相談員の増員

就職支援アドバイザーを設置し、震災失業者や新規卒業者の就職支援について、ハローワークなど関係機関と連携して取り組みます。

##### ○農村都市共生事業の推進

小千谷市の「食と人と農」を活かし、市全体を活性化するため農村都市共生事業

を進めています。

山本山の中腹の塩殿地区に市民農園や滞在型市民農園クラインガルテンを平成19年オープンをめぐして工事を進めるとともに、都市との交流やPRのための事業を進めます。

##### ○消費生活相談

高額な訪問販売や架空請求など悪質な業者による消

費者被害が増加しているため、市民の相談に適切な助言や指導ができる相談員を配置します。

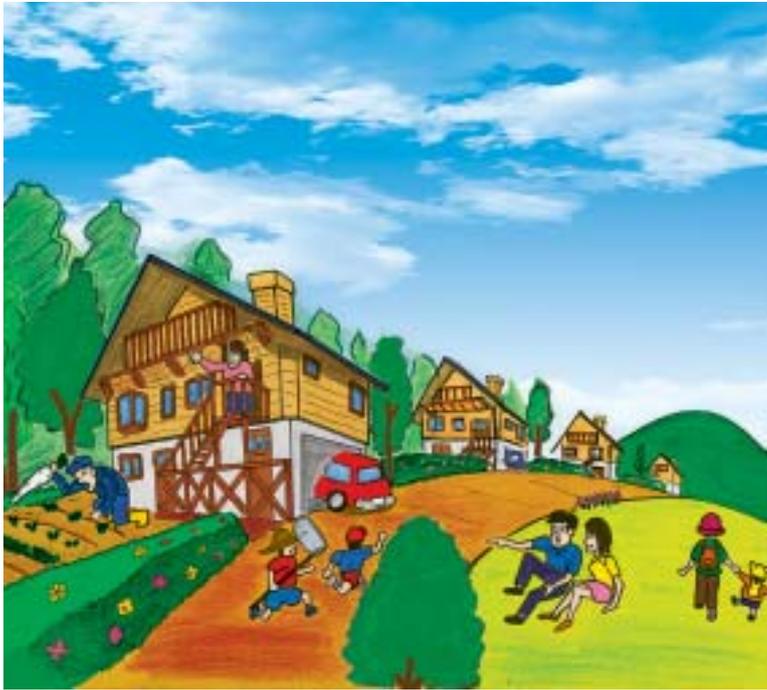
##### ○商店街の活性化

空き店舗を利用したチャレンジショップやまちの駅整備、大型店の撤退で影響の大きい東小千谷地区の商店街の復興事業に対して補助し、復興への意欲ある活動をサポートします。

##### ○特産品の販路拡大



震災による知名度を活かし、小千谷市の魅力を発信するため、おぢやファンクラブ設立を支援します。



山本山クラインガルテンイメージ図

● 中山間地域等直接支払事業補助 . . . 3965万円

● 農村都市共生事業（農村都市共生推進事業）  
（新規含む） . . . 1077万円

● 生産調整推進対策奨励補助 . . . 2000万円

● 農業基盤整備事業（新規含む） . . . 1億564万円

● 農村都市共生事業（新山村振興等農林漁業特別  
対策事業） . . . 1億4809万円

● 農村都市共生事業（美しいむらづくり総合整備事業）  
. . . 1億1981万円

● 消費生活相談員設置（新規） . . . 50万円

● 中心市街地活性化事業補助 . . . 300万円

● TMO小千谷運営費補助 . . . 180万円

● チャレンジショップ事業補助（新規） . . . 115万円

● 復興まちの駅設置事業補助（新規） . . . 250万円

● 東小千谷地区商店街復興事業補助（新規） 100万円

#### ⑤ 豊かな自然環境と共生するまち

##### （都市基盤）

● 合併処理浄化槽設置整備補助 . . . 3750万円

● コミュニティバス購入（新規） . . . 300万円

● バス路線運行費等補助 . . . 2643万円

● 西小千谷1号線道路改良事業 . . . 2億9300万円

● 道路橋りよつ新設改良事業 . . . 9799万円

● 河川整備事業 . . . 6500万円

● 都市計画変更業務経費（新規） . . . 700万円

● 優良宅地開発事業補助 . . . 1000万円

● 東栄元中子線整備事業 . . . 2610万円

● 住宅建築資金融資事業 . . . 9300万円

## ⑤豊かな自然環境と共生するまち（都市基盤）

### ○都市計画変更

用途地域、都市計画道路などの見直しを進めます。

### ○豪雨対策

豪雨時に氾濫しやすい箇所  
の河川整備を順次進めます。

### ○農業集落排水の整備

岩沢地区の使用が開始されます。  
また、上片貝地区の工事を進めます。

また、一級河川の茶郷川・表沢川については新潟県と連携して事業着手に向け継続して調査を行います。



氾濫する表沢川（平成17年6月）

## ⑥人と人がふれあうまち（交流、市民参加）

### ○町内集会施設整備補助

地域コミュニティを育成するため、町内集会施設整備を支援します。

### ○船岡公園の整備

震災復旧を継続して実施するとともに、老木化した桜を年次計画により植え替え、より素晴らしい桜の名所となるよう整備します。



震災復旧と桜の木の植え替えが進められる船岡公園（震災前）

## 計画推進のために

市民本意の行財政改革を推進するため、集中改革プランの策定、補助金などの見直し、市民と行政の役割

分担の検討を進めます。  
また、男女共同参画社会の実現を推進します。

### ■問い合わせ／

企画財政課へ

☎ 83・3507

- 公共下水道汚水管渠工事 . . . . . 4億4350万円
- 岩沢地区農業集落排水事業 . . . . . 6億537万円
- 上片貝地区農業集落排水事業 . . . . . 9億017万円
- ガス供給設備整備事業（導管ほか）1億4610万円
- ガス熱量変更（13A化）事業 . . . . . 1億5940万円
- 水道施設整備事業（配水管ほか）1億7743万円
- 信濃川右岸堤防改修事業推進
- 国道117号千谷島環状線道路改良事業推進
- 一級河川茶郷川・表沢川改修事業推進

## ⑥人と人がふれあうまち（交流、市民参加）

- NPO法人設立活動費補助 . . . . . 150万円
- おぢやファンクラブ設立事業補助（新規）200万円
- サンプラザ駐車場拡張（新規）. . . . . 2700万円
- 船岡公園桜増殖工事（新規）. . . . . 200万円
- 山本山景観形成事業 . . . . . 66万円
- 町内集会施設等整備事業費補助 . . . . . 1500万円
- 山本山高原スキー場再開・存続活動事業

## 計画推進のために

- 行政改革集中改革プラン策定（新規）. . . . . 54万円
- 行政改革推進委員会経費 . . . . . 40万円
- 補助金検討委員会経費 . . . . . 35万円
- 男女共同参画推進事業 . . . . . 78万円

## 小千谷市褒賞条例褒賞者表彰式

# 市制施行記念日に7人を表彰



小千谷市の52回目の市制施行記念日にあたる3月10日(金)に市政に貢献された7人の方々が小千谷市褒賞条例に基づき市役所で表彰されました。

●公営企業運営委員会委員

永年勤続 (15年以上)

佐藤昭夫さん (本町1)

●体育指導委員永年勤続

(20年以上)

田中真一さん(池中新田)

●学校薬剤師永年勤続

(25年以上)

西村賢明さん(平沢2)

●母子保健行政功勞

前沢深雪さん(信濃町)

●市議会議員永年勤続

(12年以上)

西沢代三さん(信濃町)

新保好雄さん(千谷)

●公益のための私財の寄付

戸塚伸子さん(鎌倉市)

## 小千谷市魚沼市川口町医師会

### 新潟県中越大震災

## 医療活動の記録を発刊

小千谷市魚沼市川口町医師会は新潟県中越大震災に関する「小千谷市魚沼市川口町医師会の医療活動の記録」を発刊し、3月24日(金)

小千谷市にご寄贈いただきました。

この本は新潟県中越大震災における医療機関・医師会の活動、保健師の活動、外部からの医療支援、心のケア、車中泊者のエコノミークラス症候群、インフルエンザ対策、透析医療などを記録したものです。全体で295ページに及び、2000部が作成されました。

小千谷市魚沼市川口町医師会では日赤医療チーム、各県医師会、県内の各市など大震災で支援をいただいた機関・団体に3月末までに配布しました。

なお、この本は図書館でご覧いただけます。



# 小千谷市環境基本計画を策定

人と地球に優しい環境のまち ‘おぢや’ をめざします

小千谷市環境基本計画が平成18年3月1日策定されました。内容は今後の環境行政の方向性と市民・事業者・市の環境保全に向けた指針となるものです。計画策定にあたっては市民ボランティアからなる市民策定会議を設け、計画への提言をいただくとともに1月に基本計画案に対しパブリックコメントを募集し、市民のみなさんの声を反映させています。

主な内容は小千谷市の自然や生活環境を守り将来に伝えるため循環型社会の実現にむけて、市民一人ひとりが地球環境を意識し、無駄をなくすなどライフスタイルを見直すとともに市民・事業者・市が協働で取り組むものです。



豊かな自然が残る信濃川の水辺

## なぜ計画を作るの？

経済社会活動の拡大や生活の利便性の追及は廃棄物問題や資源の枯渇、地球温暖化やオゾン層破壊をはじめとする地球環境問題を引き起こしています。

豊かな自然環境や資源、エネルギーなど地球からの恩恵を将来世代も享受できる社会（持続可能な社会）の構築が今求められています。

## 市民参加による計画の推進

- ◆ 小千谷市環境審議会
  - ◆ 小千谷市環境調整会議
  - ◆ おぢや環境会議（仮称）
- 市民・事業者による計画推進のための組織

## 市民参加の計画づくり

応募された市民（ボランティア）と話し合い、考え、計画づくりを行ってきました。



## 計画の期間

平成18年度から27年度までの10年間です。

## 市民・事業者・市の協働

環境の保全に向けては、市民・事業者・市の各主体の連携・協力と積極的な参加が必要です。計画では、そのための役割や取組の具体的な指針を示しています。



## 問い合わせ先

市民生活課生活環境係  
83・3509

# ■計画の体系

## 小千谷市のめざす環境

## 実現するための取り組み

### 基本目標

### 望ましい環境像

### 取り組みの方針

人間と自然との共生の下で恵み豊かな環境を将来に伝える

市民・事業者・市の取り組み

#### 基本方針1 豊かな自然を守り、育てていく

##### ◆四季の豊かな自然を育て、水辺やみどりとのふれあいを大切にするまち

小千谷市は、信濃川などの水辺、広大な森林など四季折々に変化する豊かな自然に恵まれています。これら良好な環境を守り、育てていくとともに、市民が自然とふれあえる空間を確保することも大切です。良好な環境を人間だけでなく生息・生育する全ての動植物と共有していることを認識し、将来世代に引き継いでいく社会をつくっていきます。

- 森林の保全
- 農地の保全・活用
- 水辺環境の保全
- 生態系の保全
- 自然とのふれあいの推進

#### 基本方針2 快適な生活環境を維持し、循環型社会をめざしていく

##### ◆人の生活と環境への負荷のバランスをとりながら、潤いをもって暮らしていけるまち

おいしい空気、澄んだ水のある豊かな自然に囲まれた文化の香る活気のあるまち。このような快適な生活環境を実現するためには、人が日常生活や事業活動を通じて環境に与えている負荷を少なくすることが大切です。市民一人ひとりがこのことを意識し、豊かでゆとりのある暮らしをしていくことができる社会をつくっていきます。

- 暮らしやすく個性あるまちづくりの推進
- 公害のないまちづくりの推進
- 廃棄物の適正処理と資源の循環利用の推進

#### 基本方針3 地球環境保全を意識し、行動していく

##### ◆一人ひとりがムダをなくす努力をし、地球へのやさしさを感じるまち

地球温暖化をはじめとする地球規模での環境問題が顕在化していますが、その多くは人の日常生活や事業活動による資源・エネルギーの大量消費などにより過大な負荷をかけた結果といえます。これまでの日常生活や事業活動のスタイルを見直し、環境にやさしいエネルギー利用や限りある資源を有効に活用することが必要です。市民一人ひとりが地球環境を意識し、ムダを無くすことができる社会をつくっていきます。

- 地球環境問題への対応
- エネルギーの有効活用
- 水資源の保全

#### 基本方針4 環境保全のための取組を支える基盤を整えていく

##### ◆みんなが環境に対する高い意識を持ち、お互いに助け合い行動するまち

望ましい環境の達成のためには、市民・事業者・市それぞれが環境に対する高い意識を持ち、理解を深めることが大切です。それぞれの主体が共に助け合い学び合い、環境の保全に対し責任と役割を果たすことができる社会をつくっていきます。

- 環境情報の共有
- 環境教育・環境学習の推進
- 地域における環境活動とパートナーシップの推進

# 下水道の処理区域が拡大

平成18年3月31日(金)から、西小千谷、東小千谷、城川、千田の各地区で新たに下水道を使用できる処理区域が拡大しました。処理区域の範囲は地図のとおりです。

■問い合わせ／下水道課 ■83・3516

## 排水設備工事はお早めに

処理区域内に家屋（事務所を含む）を所有する方は、遅滞なく排水を下水道に接続することが法律で義務付けられています。

下水道の使用ができるようになった区域は、すみやかに接続してください。  
※汲み取り便所を使用されている方は、3年以内に水洗トイレへ改造してください。

## 排水設備工事は指定工事店に

排水設備工事は、小千谷市排水設備等工事店でなければ行うことができません。工事に必要な手続きも指定工事店が代行します。

## 下水道使用料

下水道に接続されますと下水道使用料がかかります。下水道使用料は次のとおりです。

基本使用料／汚水排除量が10<sup>3</sup>m<sup>3</sup>まで1,575円  
超過使用料／汚水排除量が10<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を超える分1<sup>3</sup>m<sup>3</sup>当たり157・50円

※この金額には、消費税及び地方消費税が含まれております。  
使用料を算定するための汚水使用量は、次のとおりです。

①上水道のみ使用している場合は、上水道の使用量になります。

②井戸水などの自家水を使用している場合は、家族1人につき6<sup>3</sup>m<sup>3</sup>/月で計算します。

③上水道と井戸水などの自家水を併用している場合は、自家水分を1人3<sup>3</sup>m<sup>3</sup>/月として、それに上水道の使用量を合算します。

下水道使用料のお支払いには、便利な口座振替をご利用ください。

申込用紙は、市内の各金融機関と下水道課にあります。

## 下水道事業受益者負担金

処理区域内に土地を所有（使用）している方には、受益者負担金がかかります。

この負担金は、下水道事業の建設費の一部として土

地の所有（使用）者から土地の面積に応じて負担していただくものです。

該当者には、すでに書類を送付済みです。

なお現在、受益者負担金を納めている方で、土地や建物の売買、相続などにより受益者が変わる場合は、変更の届出が必要になります。

## 使用についてのお願い

トイレでは、トイレットペーパー以外のものを流すとつまりの原因となります。

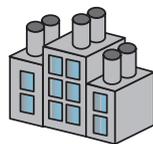
台所では、いらなくなつた食用廃油などは、処理剤等を利用しゴミとして処理してください。

合成洗剤は、無リンのものを使用し、また、ガンリン、シンナー、オイルなどの危険物は絶対に流さないでください。

## 排水設備設置資金貸付制度

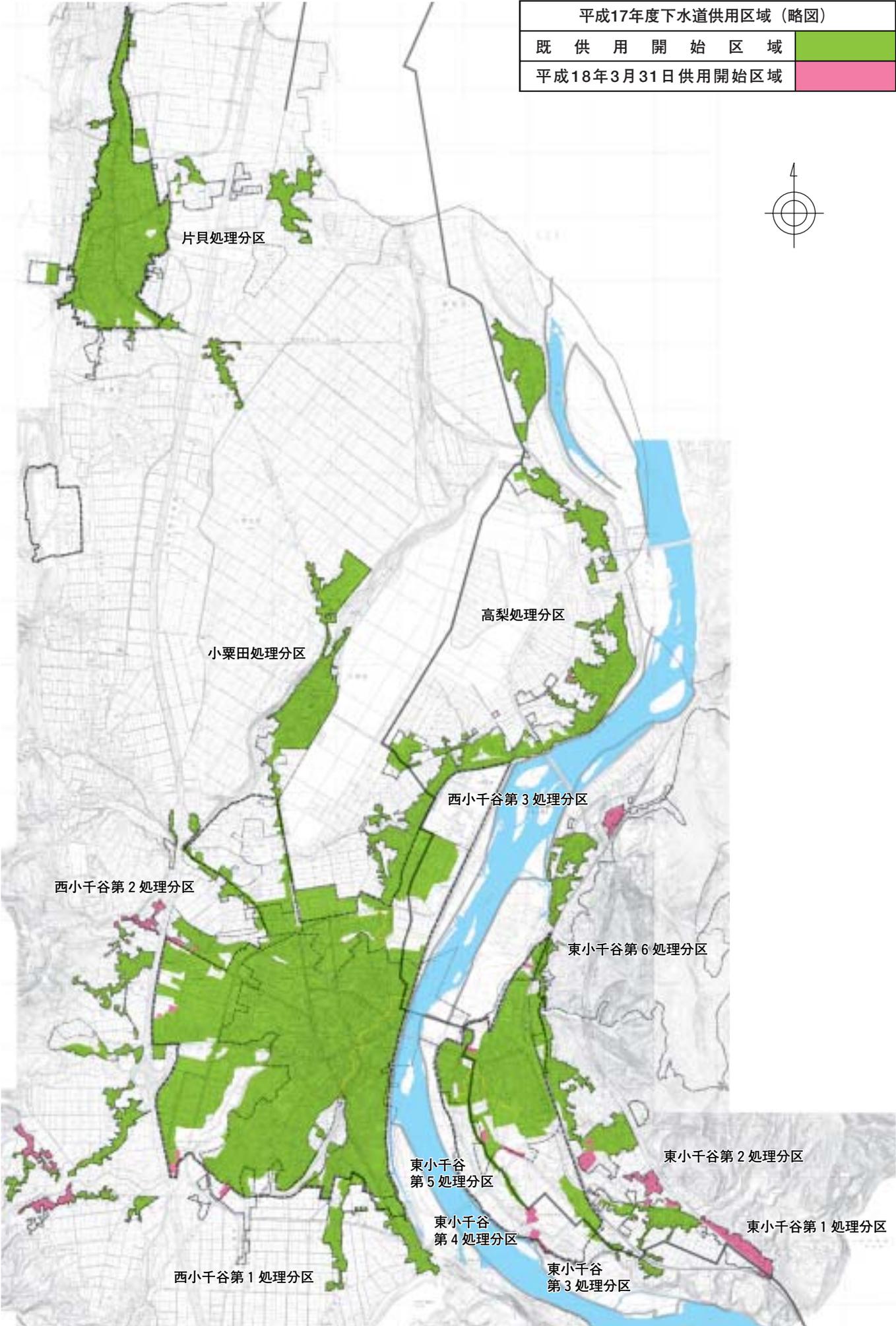
排水設備工事に必要な資金を年利1・85%、最高100万円まで融資する制度を設けており、郵便局を除く市内金融機関で受け付けています。

詳細については、下水道課までお問い合わせください。



工場などの排水も下水道に排出することになります。排水の中に有害物質が含まれている場合は、それを除去するため設備を設置して下水道に接続してください。

平成17年度下水道供用区域（略図）	
既 供 用 開 始 区 域	
平成18年3月31日供用開始区域	





座間校長から卒業証書を受ける卒業生



## 東山小学校

復旧した校舎で2年ぶりの卒業式

新学期から自校で授業を再開



東山小学校を巣立った10人の卒業生

東山小学校で3月24日(金)卒業式が行われました。東山小学校は新潟県中越大地震で校舎やグラウンドが大きな被害を受け、東小千谷小学校の校舎を借りて授業をしてきたため、この日は2年ぶりの自校での卒業式となりました。

10人の卒業生は1人ずつ校長先生から卒業証書を受け、在校生の「錦鯉の歌」、「闘牛の歌」に送られ母校を後にしました。

なお、東山小学校では4月から復旧した校舎で授業が始まりました。

## 市役所人事異動

小千谷市と小千谷地域広域事務組合は、平成18年4月1日付けで人事異動を行いました。ここでは係長以上を掲載します。

※氏名の後の( )は前職です。

### 小千谷市分

○一般事務職

【課長級】

▽税務課長・清水敏雄(社会教育課長) ▽社会教育課長・西脇秀夫(市民生活課長) ▽市民生活課長・和田征和(税務課長) ▽会計課長・広井哲雄(健康センター参事昇任) ▽ガス水道局参事・猪又英彦(同・昇格) ▽健康センター長・関田孝史(議会事務局参事昇格)

【課長補佐級】

▽農林課参事・平沢肇(建設課参事) ▽健康福祉課参事・久保田幾規(商工観光課参事) ▽総務課参事・大矢幹雄(同・課長補佐昇任) ▽建設課参事・星野康之(農林課課長補佐昇任) ▽市民生活課参事・大塚幸夫(同・課長補佐昇任) ▽商工観光課課長補佐・滝沢清一(ガス水道局業務課長)

▽議会事務局次長・池正(健康福祉課課長補佐) ▽ガス水道局業務課長・中村一吉(社会教育課社会教育係長昇任) ▽総務課課長補佐・草野薫(建設課管理係長昇任)

【係長級】

▽企画財政課管財係長・佐藤達夫(健康センター保健係長) ▽学校教育課学事係長・中山正則(企画財政課管財係長) ▽監査委員事務局監査係長・小林登(総務課文書統計係長) ▽健康センター保健係長・牧野昭(農林課災害係長) ▽農林課災害係長・堀沢常夫(広域事務組合施設係長) ▽ガス水道局工務係長・渡辺良平(農林課農地林務係長) ▽議会事務局庶務議事係長・目崎通(学校教育課学事係長) ▽下水道課管理係長・渡辺均(議会事務局庶務議事係長) ▽学校教育課庶務係長・羽毛田昌敏(建設課建築住宅係長) ▽建設課管理係長・丸山宏(健康福祉課子育て支援係長) ▽税務課資産税係長・和田尚(社会体育課社会体育係長) ▽社会教育課社会教育

# おぢや 文化財散歩 9

## 小千谷の遺跡 ～百塚～

小千谷は遺跡（埋蔵文化財）の宝庫と言われるほど多くの遺跡が眠っており、現時点で200箇所以上も確認されています。市教育委員会では、その中で小千谷の歴史上特に重要なもの9件を市文化財に指定し保護しています。今回は「百塚」についてご紹介します。

百塚は、三仏生集落の西側に南北約1キロメートルの直列状に配列された規則性を持つ塚群です。塚一基の大きさは、底径4メートル、高さ1.5メートルの円形塚が主体で、以前は150基以上あったといわれています。塚の造られた年代や性格について書き残された文献は今のところ発見されていないので、塚の由来については謎や伝説に包まれています。一例として、財宝を隠した塚と同様の塚を造り盗掘されないようにしたという説。庚申信仰に基づき天変地異の災いから免れたいという祈願をこめて造られたという説。昔の街道に沿って造られた道標という説などです。

この百塚は桜の名所としても知られている場所で、地元のみなさんが長年保護・管理をされています。花見の際に、小千谷市の遺跡にも目を向けてみてください。



百塚の桜



■小千谷市教育委員会

- 育係長・和田顕雄（農林課農政係長）▽総務課文書統計係長・間野栄（下水道課管理係長）▽農林課農地林務係長・濁川三夫（カヌ水道局工務係長）▽高齢福祉課介護保険係長・長谷川秀樹（総務課地域振興支援職員）▽社会体育課社会体育係長・上村健蔵（高齢福祉課介護保険係長）▽地域間交流センター総務係長・佐藤甲三（学校教育課庶務係長）▽健康福祉課子育て支援係長・大塚良夫（地域間交流センター総務係長）▽農林課農政係長・岡村忠栄（税務課資産税係長）▽建設課建築住宅係長・菊田隆（建設課主幹・昇任）
- 保育士【園長級】  
▽わかば保育園長・榎田とみ子（西保育園長）▽西保育園長・丸山君子（北保育園長）▽北保育園長・和田千栄子（わかば保育園長）▽すみれ保育園長・岸弥生（南保育園長）▽南保育園長・阿部康子（片貝保育園主幹昇任）
- 小千谷地域広域事務組合分**
- 一般事務  
異動（平成18年4月1日付）
- 【係長級】  
▽総務課施設係長・富山広栄（監査委員事務局監査係長）
- 消防職員  
【課長補佐級】  
▽予防課長消防司令・安藤高志（川口出張所長消防司令）  
▽川口出張所長消防司令・新保久（予防課危険物係長昇任）
- 【係長級】  
▽警防課警防係長消防司令・関代志泰（庶務課庶務係長）  
▽庶務課庶務係長消防司令・瀬沼務（予防課予防係長）  
▽予防課予防係長消防司令補・中野正和（警防課警防係長消防司令補）▽川口出張所副出張所長消防司令補・新保淳（予防課消防司令補昇任）▽予防課危険物係長消防司令補・関俊孝（予防課消防司令補昇任）  
退職（平成18年3月31日付）
- 【課長級】  
▽会計課長・品田茂



### 平成で「絵紙で彩る雛祭り」 伝統行事でまちおこしと震災復興

江戸・明治時代から伝わる絵紙（浮世絵）で部屋を飾る雛ひいな祭りが平成1・2丁目の商店街で3月18日(出)から4月2日(日)まで開かれ、市内外から大勢の人たちが訪れました。

小千谷の雛祭りは月遅れの4月で、晴れ着を着た子どもたちが近所の家々を巡って、お菓子や甘酒をいただいたものでした。この伝統を街おこしや震災復興につなげたいと横山久一郎さんがこのお雛さま巡りを広く呼びかけて行われたものです。古くから大切に守られてきた雛人形と絵紙に来場者は目を見張っていました。



### わかとち春山散策ツアー タヌキの親子にも遭遇

3月19日(日)春の里山を歩くわかとち春山散策ツアーが行われました。当日はあいにくの雨となりましたが小学生から60歳まで男女23人が参加しました。

散策の途中では吉田自然観察員から所どころで随時参加者に説明があり、新ためて春の息吹を感じていました。

参加者はマンサクの花を見たり、タヌキの親子に遭遇するなど感動の1日を過ごしました。

散策の後にはけんちん汁が振る舞われ、盛り上がった懇親会となりました。

## 小千谷市スポーツ振興の集い

功労者、優秀指導者、優秀選手を表彰



優秀選手として表彰を受けた井佐英徳選手（ワールドカップ転戦のため父重雄さんが出席）



空手の形を披露する大澤美諭季選手

小千谷市体育協会による「小千谷市スポーツ振興の集い」が3月21日(祝)サンプラザで開催され、席上これまで小千谷のスポーツに功労のあった方々、優秀指導者、そして平成17年度中に立派な成績を挙げた選手が表彰されました。

優秀選手にはトリノオリンピックに出場した井佐英徳選手はじめ世界や全国で活躍したみなさんが選ばれ、一人ひとりステージに上がり表彰を受けました。

アトラクションでは、全日本学生空手道選手権大会の形の部で優勝した明治大学4年の大澤美諭季選手（神奈川県）が勇壮な演武を披露し、会場に花を添えました。

## 市内中学生 2 人が スキー競技で世界大会出場



**須貝龍さん**

(東小千谷中学校 3 年・木津町)

‘06 F I S チルドレン競技大会

ウイスラー大会 (カナダ) 出場

須貝さんは新潟県中学校スキー大会大回転2位、全国中学校スキー大会大回転 8 位の実績が認められ世界大会に出場しました。

出発を前に「カナダでの大会に出場が決まり、精一杯頑張ろうと思っています。3 種目に出場しますので、全種目で入賞をめざします」と決意を語ってくれました。



**柘瀨千佳さん**

(東小千谷中学校 1 年・東栄 3)

‘06 F I S チルドレン競技大会

アベトネ大会 (イタリア)

バルディゼール大会 (フランス) 出場

柘瀨さんは 1 月に湯沢町で開催されたルーレンスチルドレンスキー大会の滑りとこれまでの実績が認められ世界大会出場しました。

出発前に柘瀨さんは「1 月の大会で知り合ったイタリアの選手たちに負けないように頑張ります」と話していました。



**ドキ・ドキ・ドン一年生「あつまれ新一年生の会」**

市内の3私立幼稚園主催の「あつまれ新一年生の会」が 3月11日(土)サンラックおぢやで開催されました。

当日は、市交通安全指導員の楽しい交通安全指導や幼稚園の先生方によるパングラム・ゲームなどのほか、特別ゲストとして新潟お笑い集団NAMARA所属のジャグラー・エージさんの大道芸が行われ、ユーモアを交えた楽しいパフォーマンスに子どもたちやお父さん・お母さんは大喜びでした。

最後には、来場した新一年生全員がステージに上がり、「ドキ・ドキ・ドン一年生」の歌を元気に合唱、新一年生には主催者からプレゼントが贈られました。



**東山震災復興記念チャリティーコンサート**

**南ぬ風人まーちゃん ～風と大地と島を唄う～**

3月12日(日)市民会館で沖縄県西表島出身のアーティスト「南(ばい)ぬ風人(かじびとう) まーちゃん」による震災復興記念チャリティーコンサートが開催されました。南ぬ風人まーちゃんが来市するのは中越大地震後3回目となり、今回も市民会館でのコンサートのほかに、元中子応急仮設住宅を慰問してくださいました。

ステージでは歌詞に“小千谷”にちなんだフレーズが織り込まれた曲が唄われ、来場者と一緒に唄ったり踊ったり、会場は大変な熱気に包まれました。

乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。

■番号札配布開始時間 午前中に開催の場合＝午前8時30分～、午後開催の場合＝正午～

### 胃集団検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
片貝(五辺、高梨を除く)	5.26(金)	8:30~11:00	片貝総合センター
上片貝	5.31(水)	9:00~11:00	上片貝公会堂

#### 胃集団検診

- 対象／40歳以上の方
- 料金／1,000円(70歳以上の方は無料)
- 大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場でお申込ください。容器を配布します。



### うぶごえ教室

- 日時／5月18日(木) 午前9時～12時
- 対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親など
- 会場／健康センター
- 内容／母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
- 持ち物／母子健康手帳・エプロン、三角布、お子さんの離乳食
- 無料
- 申込／5月15日(月)まで。お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。



### 心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

- 日時／5月11日(木) 午後1時30分～3時
- 会場／健康センター
- 申込締切／5月10日(水)



### AAグループミーティング

アルコール依存を正しく理解し、互いに話し合うことで断酒継続をしています。

- 対象者／アルコール依存やお酒で体調をこわしている方、家族、友人
- 日時／毎週水・金曜日 午後7時30分～午後9時
- 会場／健康センター

## 乳幼児の健康診査

会場は健康センターです

### 4カ月児健康診査

- 日時／5月22日(月)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成17年12月生まれ
- 持ち物／バスタオル、母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食講習会を同時実施



### 10カ月児健康診査

- 日時／5月24日(水)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成17年6月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食後期の講習会を同時実施

### 1歳6カ月児健康診査

- 日時／5月18日(木)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成16年10月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳
- その他／歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいて来てください。

### 2歳児歯科検診

- 日時／5月25日(木)午前9時～9時10分受付
- 対象／平成16年4月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、お子さんのハブラシ
- その他／幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。



### 3歳児健康診査

- 日時／5月31日(水)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成15年4月生まれ
- 持ち物／目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、母子健康手帳
- その他／尿検査、歯科検診も同時に行います。歯をみがいて来てください。また会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に尿を入れてお持ちください。

\*発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

# 健康 の情報



## 5月の予定

対象	月日	受付時間	会場
池ヶ原、池中新田、古田	5.9(火)	9:00~10:00	池ヶ原コミュニティセンター
上片貝		13:00~14:00	上片貝公会堂
塩殿、卯ノ木		14:45~15:15	塩殿ふれあいセンター
西中	5.10(水)	9:00~9:30	西中集落センター
山本		10:30~11:00	山本振興会館
稲荷町、平成2丁目	5.11(木)	13:00~14:30	市民会館
土川1・2丁目、 若葉1丁目		9:00~11:00	土川会館
		13:00~14:30	
栄町	5.12(金)	9:00~11:00	健康センター
元町、日吉1丁目		13:00~14:30	
日吉2丁目・船岡1~3丁目	5.15(月)	9:00~11:00	健康センター
		13:00~14:30	
千谷	5.16(火)	9:00~10:45	千谷多目的集会センター
時水、藪川、両新田、 若葉2・3丁目		13:00~15:00	城山開発センター
三仏生		9:00~11:00	三仏生多目的集会センター
	13:00~14:00		

### 胸部レントゲン検査

#### (結核定期健康診断・肺がん検診)

結核、肺がんの早期発見のため、職場や病院などで検査を受ける機会のない方は受診しましょう。

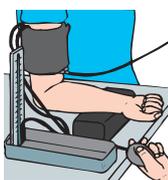
65歳以上は結核予防法により受診が義務付けられていますので、年1回は受診してください。

- 対象/65歳以上は結核定期健康診断・肺がん検診、40~64歳は肺がん検診
- 料金(肺がん検診) / 200円(70歳以上無料)

### 基本健康診査

生活習慣病予防のため、年に1回は健診を受けましょう。

- 対象 / 16歳以上
- 検査項目 / 計測・尿検査・問診・  
血圧測定・診察・血液検査・心電  
図・眼底検査
- 料金 / 無料



### 各種検診のご案内

指定された日時、会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けることができますので、健康センターまでご連絡ください。受診通知書が届いていない方で、受診を希望する方も、健康センターにご連絡ください。

月日	受付時間	会場
5.1(月)	13:00~13:10	小千谷総合病院
5.8(月)	14:00~14:10	
5.15(月)	※子宮がんのみ受診される方は、14:00~14:10受付	
5.22(月)		
5.29(月)		
5.1(月)	13:30~13:45	魚沼病院
5.8(月)	14:15~14:30	
5.12(金)	※子宮がんのみ受診される方は、月曜日14:00~14:15受付	
5.15(月)		
5.19(金)		
5.22(月)		
5.26(金)		森平レディースクリニック
5.29(月)		
5.2(火)	9:00~12:30	
5.9(火)	15:00~17:30	
5.12(金)	※20~38歳の子宮がん検診のみ実施	
5.16(火)		
5.19(金)		
5.23(火)		
5.26(金)		
5.30(火)		

必ず個人通知が届いてから受診してください。

指定された日が、ご都合の悪い場合は、受診日を変更してください。

乳がん検診は、平成16年度検診よりも時間がかかります。余裕をもってお出かけください。

#### 子宮頸がん検診

- 対象 / 20歳以上の女性で、平成18年度末までに偶数年齢になる方(隔年検診)
- 料金 / 1,000円、70歳以上は無料

#### 乳がん検診(マンモグラフィ・視触診併用検診)

- 対象 / 40歳以上の女性で平成18年度末までに偶数年齢になる方 (隔年検診)
- 料金 / 40~48歳 1,400円(X線写真を4枚撮影)、50~68歳 1,000円(X線写真を2枚撮影)、70歳以上無料
- 対象年齢で申込みをされていないで、検診を希望される方は、健康センターへお申込みください。(11~1月)
- 20~38歳の方の子宮頸がん検診は5月~6月、12月
- 場所 / 小千谷総合病院、魚沼病院、森平レディースクリニック

## こころあわせて震災復興 第4回市民芸能連盟発表会

市民芸能連盟に加盟する22団体が出演します。ぜひお出かけください。



- 日時／4月16日(日)  
開場午前11時30分、開演正午
- 開場／市民会館大ホール
- 入場／無料
- 問い合わせ／市民芸能連盟吉楽  
☎82-9516

## 視覚障害者のため朗読 声のボランティア虹の会会員募集

声のボランティア虹の会では「声の市報おぢや」を制作し、30年間視覚障害者のみなさんにお届けしています。

テープレコーダーがあれば誰でもできるボランティア活動です。

- 問い合わせ／声のボランティア虹の会 ☎82-8035

## 千谷工業団地

### 桜並木をライトアップ

千谷工業団地四社協議会（四社：たかの、日本ベアリング、ユキワ精工、三洋半導体製造）では、桜の開花時期にあわせ、工業団地公園の桜並木のライトアップを予定しています。ぜひ、美しい夜桜をご観賞ください。



## 精神保健福祉講座受講生募集

健康センター ☎83-3640

心の健康について興味や関心のある方、将来精神保健福祉のボランティア活動をしてみたい方。心の健康や地域で支え合う精神保健福祉活動を学びませんか。



- 日時・講座内容／下表のとおり
- 会場／サンプラザ
- 受講料／無料
- 申込締切／5月30日(火)
- 申込先／社会福祉協議会（サンラックおぢや内）☎83-2340
- 全講座受講できない方でも、申込をお待ちしています。

回	月日	テーマ
1	5月31日(水)	「震災後の心のケア」 新潟大学医学部保健学科教授 後藤雅博さん
2	6月14日(水)	「精神障害って何？」～心の病と精神障害～ 県立精神医療センター医師 丸山直樹さん
3	6月26日(月)	「精神障害者の歴史・医療の現状」 「わがまちの精神保健福祉活動」
4	7月6日(木)	体験学習 さつき工房(精神障害者授産施設)見学 ～当事者・家族のメッセージ～
5	7月25日(火)	体験学習 地域生活支援センターオープンスペース・グループホーム見学 ～利用者からのメッセージ～
6	8月7日(月)	「聴くということ」 県精神保健福祉センター相談員
7	8月29日(火)	ジョイント講演 「共に地域で暮らしていくために」

※時間はいずれも午後1時30分から4時までです。

消防署で任命を受けた2人は小千谷地域防火管理協会、新潟県危険物安全協会、小千谷地区の方や消防職員といっしょに、スパーマーケットや元中子の応急仮設住宅の集会所で火災予防を呼びかけ、チラシや花の種を配りました。また、2人は消防署ではしご車の試乗体験も行いました。



**春の火災予防運動**  
**川井小学校の6年生が**  
**一日消防署長に**  
春の火災予防運動期間中の4月4日(火)、川井小学校の6年生川上大輝さんと関美香さんが、一日消防署長を務めました。

## 外国人のための「日本語教室」

公民館 ☎82-9111



- 期間／5月19日～11月17日 毎週金曜日 計28回
- 時間／午後7時30分～9時
- 会場／小千谷市民会館
- 受講料／無料（テキスト代実費）
- 申込／5月8日(月)までに市民会館へ
- 面談／5月12日(金)午後7時30分 市民会館（全員対象）

### 「Japanese language class for foreigners」

- Duration: 19May～17November every Friday Total 28lessons
- Time: 7:30-9:00pm
- Place: Ojiya civic center
- Fee: Free of charge (The text charge actual expenses)
- Application: Please apply to the civic center by May8 (Mon)
- Interview: Please come to the civic center at 7:30pm May 12th(All the applicants interview)

### 面向外国人的「日語教育班」

- 期間／5月19日～11月17日 毎星期五 共28次
- 時間／下午7点30分～9点
- 学費／免費（新学生需要5,000左右教材費）
- 会場／小千谷市民会館
- 報名方法／在5月8日（星期一）以前向市民会館联系
- 面談／請在5月12日（星期五）下午7点30分去市民会館面談（都需要面談）

## 夏休み海外派遣参加者募集

企画財政課 ☎83-3507

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では小学生から高校生のための夏休み海外派遣の参加者を募集しています。

- 派遣先／米国、英国、豪州、カナダ、ニュージーランド、シンガポール、サイパン、カンボジア、フィジー
- 内容・応募資格／各コースによって対象や期間、参加費、申込締切など内容が異なりますので、事前にお問い合わせください。



- 締め切り／6月9日(金)=サイパン・オーストラリアスクール体験・フィジー・オーストラリアジュニアをご希望の方  
6月20日(火)=上記以外の事業
- 詳細・問い合わせ・資料請求／(財)国際青少年研修協会  
〒160-0004東京都新宿区四谷2-11 大村ビル3階  
☎03-3359-8421  
fax 03-3354-2207  
E-mail info@kskk.or.jp  
URL http://www.kskk.or.jp

※この事業は市の補助金制度の対象となりますので詳しくは、企画財政課までお問い合わせください。

### 市税等の納期限

- 5月1日(月)
- 固定資産税・都市計画税（第1期）
- 国民健康保険税（4月分）
- 介護保険料（4月分）

防災と危機管理機能を強化するため、4月1日(土)から市総務課に、防災や国民保護などの業務を専任する「防災係」を設置しました。

■主な業務／

- 災害対策本部
- 地域防災計画
- 国民保護計画
- 防災集団移転促進事業

■問い合わせ／総務課防災係  
☎83・3506



総務課に  
「防災係」を設置

美術工芸教室

公民館 ☎82-9111

お気軽にご参加ください。

- 受講料／2,000円※5月11日(休)合同開講式に徴収(その他用具、材料費などは実費徴収)
- 申込先／市民会館※電話申込可
- 申込期限／各コース4月27日(休)
- 合同開講式／5月11日(休)午後7時から市民会館大会議室

○洋画コース

- 期日／5月11日(休)～7月12日(休)  
(5月11日以外は毎週水曜日)
- 時間／午後7時～9時30分
- 会場／市民会館
- 内容／静物
- 講師／中村えつさん(長岡市)
- 定員／30人

○日本画コース

- 期日／5月11日(休)～7月12日(休)  
(5月11日以外は毎週水曜日)
- 時間／午後7時～9時
- 会場／市民会館
- 内容／静物(描法の基本)
- 講師／田中武夫さん(南魚沼市)
- 定員／30人

○陶芸コース

- 期日／5月11日(休)、12日(金)、19日(金)、26日(金)、27日(土)、6月2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)、7月7日(金)、14日(金)
- 時間／午後6時30分～8時30分  
(5月11日は午後7時～)
- 会場／市民体育館
- 内容／マグカップ、花瓶、湯飲茶碗などの製作
- 講師／陶友会会員
- 定員／30人
- 材料費／3,500円(5月11日に徴収)
- 用意するもの/  
エプロン、タオル1枚、手ぬぐい1枚、ジュースなどの空き缶またはビール瓶1本、広告紙2～3枚、ビニール袋1枚、広口瓶1個



# 平成18年度 成人式

成人になられた方々をお祝いし、成人式を挙行政します。多数のご出席をお待ちしています。

- 日時／5月3日(祝) 午後1時開式(午後3時終了予定)
- 式場／市民会館
- 受付／午前11時30分～
- 内容 \*記念式典  
\*アトラクション  
\*記念撮影



- 成人式該当者  
昭和60年4月2日～61年4月1日に生まれた方
- その他  
\*転入転出した方も該当します。  
\*該当者が市外に転出されている場合は、本人にご連絡ください。  
\*該当者個人に案内状は発送しません。  
\*記念品として、後日記念写真を郵送しますので、希望される方は下記の記念写真送付票(市控用・送付用)に記入のうえ当日式場へご持参ください。
- 問い合わせ／小千谷市公民館(市民会館内) ☎0258-82-9111

きりとり

## 成人式記念写真送付票 (市控用)

住所	〒 (    -    )
世帯主	
氏名	
電話または携帯	

(送付用)

住所	〒 (    -    )
電話または携帯	
世帯主	
氏名	

# お知らせ

## Information

小千谷市役所 ☎83・3511(代)  
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

### ちぢみの里の利用券が当たる 広報クイズ

解答をはがきでお送りください。  
正解者の中から、抽選で3人に  
ちぢみの里の利用券を贈呈します。  
市報おぢやの感想もあると担当は  
うれしいのですが…

**問題** 4月4日(火)川井  
小学校児童2人が一日  
〇〇署長を務めました。  
さて、次のうちの何署  
長でしょうか。



- ①税務 ②警察 ③消防  
(ヒントP20ページ)

**応募先** 〒947-8501小千谷市役所総務  
課広報広聴係あて(住所不要)

**締切** 4月24日(当日消印有効)  
3月号の答えは、③山本山中腹でした。  
抽選の結果次の方が当選しました。  
瀬下光夫さん 大川正子さん  
甲野喜一郎さん

#### 人口と世帯数 (3月31日現在)

男	19,959人	△97 出生	26人
女	20,436人	△89 死亡	36人
合計	40,395人	△186 転入	172人
世帯数	12,297世帯	△28 転出	348人

#### 事故発生状況 (3月31日現在)

	18年3月まで	17年3月まで
件数	46件	53件
死者	0人	0人
傷者	59人	72人

#### 消防本部出動状況 (3月31日現在)

	18年3月まで	17年3月まで
火災	0件	6件
救急	369件	391件

#### 気象データ3月

	18年3月	過去10年の平均
平均気温	3.1℃	4.1℃
最高気温	17.2℃	18.0℃
最低気温	-3.0℃	-3.9℃
降水量月計	153.0mm	169.6mm

小千谷地域消防本部速報値

### 女性消防団員募集

消防課 ☎83-0235

小千谷市消防団では、地域の火災  
予防や防災に関する広報、啓発など  
防災活動を行うため、新たに女性消  
防団員を募集しています。

- 応募資格/市内在住で、年齢18歳  
以上の健康な女性
- 募集人員/20人程度
- 活動内容/消防団が行う主要行事  
への参加。火災予防、地域防災に  
関する広報、啓発活動など
- 申込・問い合わせ/  
小千谷市消防課 (小千谷地域消  
防本部庁舎内)

### 5月おはなしの会

図書館 ☎82-2724

ボランティアグループによる5月  
のおはなし会

- 毎週火曜日/  
午後3時30分~4時  
5月2日、9日、16日、23日、30日
- 毎月第3日曜日/  
午後2時~2時30分 5月21日
- 会場/図書館1階おはなしの部屋

### 絵画教室 (基礎講座)

公民館 ☎82-9111

絵を描きたい方、絵画の基礎を学  
びたい方、どなたもお気軽にご参加  
ください。

- 期日/5月20日、27日、6月17日、  
24日、7月8日、22日、8月5日、  
26日、9月9日、30日  
(いずれも土曜日)

※日程が変更になる場合もあります。

- 時間/午後1時~午後4時

- 会場/市民会館

- 内容/絵画の基礎

(素描、混色、彩色、  
構図)



- 講師/菊地美秋さん(県展委員・  
県展無鑑査)

- 定員/40人

- 受講料/2,000円※5月20日に徴  
収(その他用具・材料費などは実  
費徴収)

- 用意する物/鉛筆(B、4B)※水彩  
用具などの用具については5月20  
日に説明します。

- 申込期限/5月10日(水)

- 問い合わせ・申込/市民会館

※電話申込可

## 国民健康保険税の納税通知書を発送

国民健康保険税の納税通知書(4月~6月納付分)を4月14日(金)  
に発送します。

今回の納税通知書に記載された金額は、住民税などが確定しない  
ために、仮に決定したものです。平成18年度国民健康保険税の年  
間納税額は、7月に確定してから改めて通知します。

なお4月~6月中に社会保険加入などの理由により国民健康保険  
でなくなった場合でも納めていただくことがあります。詳しくは変  
更届を提出する際にお尋ねください。

○4月は就職など異動の多い時期です。変更があった場合は、お早  
めに届け出ください。

○納税には便利で簡単な口座振替をお勧めします。口座振替の依頼  
は市内金融機関の窓口でお申込みください。

◆保険税のお問い合わせ/税務課 ☎83-3508

◆変更届などの窓口/市民生活課 ☎83-3509



## 小千谷を描く No.293 東小千谷中学校前に来て

市内の中学校の卒業式も全て終わった3月末の休日の夕方、私は東小千谷中学校前にスケッチに来ました。この学校の生徒には、中越大震災で大きな被害を受けた生徒が多いと知っていたので「卒業おめでとう、良く頑張ったね」というメッセージを込めて描かせてもらいました。

新学年になれば、グラウンドいっぱい君たちの後輩たちが元気いっぱいの掛け声をあげて、君たちの後押しをしてくれるでしょう。

(絵と文は西脇正久さん)

### 表紙

すみれ保育園で3月25日(土)卒業式が行われました。

この日すみれ保育園を巣立った園児たちは31人、卒園証書を手にした先生たちに見送られ、通い慣れた保育園を後にしました。

今年市内では保育園児218人、幼稚園児161人が卒園し、小学生となりました。

### 編集後記

雪国に暮らす私たちにとって春は待ちに待った喜びの季節です。震災後こんな思いが一層強くなったように思われます。春は出会いのとき、別れのときでもあります。4月から新たな第一歩を踏みだされた方も多いことでしょう。わが編集室でもメンバーの1人が5年間親しんだこの室を卒業しました。